

医学群

医学類	-----	1
看護学類	-----	2
医療科学類	-----	4

医学群

医学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
HR21101	医学のための心の科学	1	1.0	1	春C	月3.4	共同利用棟 B203	斎藤 環、森田 展彰、大谷 保和	医師として必要な心理学の知識を提供する。面接のしかた、心理検査の方法と応用、ストレスの評価とコントロール、こころと体の関係、患者と家族との関係、人間の精神発達、心理的背景をもつ問題(ひきこもり、自殺、児童虐待、アディクション、PTSDなど)などを学ぶ。				医学類

看護学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
HC20001	人間関係論	1	1.0	2	春AB	火4	4B209	徳田 克己, 水野 智美, 山下 美智代	人間関係の意義、社会的相互作用、コミュニケーション論など、人間関係に関する基礎理論を学び、さらに、看護における人間関係について理解を深める。	看護学類学生に限る 実務経験教員			看護学類
HC20021	心の健康と相談活動	1	1.0	2	春AB	火3	4B209	水野 智美, 徳田 克己	乳児から高齢者が日々の心の健康を保てなくなる状況とその原因について学び、心の健康を保つための相談活動の場と方法について理解を深める。	実務経験教員			看護学類
HC20121	行動科学	1	1.0	2	春C	月3.4	4B214	山海 知子	行動変容を促す健康行動理論とその基盤となる行動科学を学び、保健医療現場での応用を考える。	実務経験教員			看護学類
HC20142	看護専門英語	2	2.0	3	春AB	水4.5		Togoobaatar Ganchimeg, 福澤 利江子		英語で授業。 実務経験教員 2021年度より開講			看護学類
HC20151	コミュニティ・エンパワメント論	1	1.0	2	春A	水1.2	4B214	安梅 勤江	コミュニティ・エンパワメントの理論について学習するとともに、具体的な事例を通じた演習を通じて、ケア実践に活用するための技術を取得する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員			看護学類
HC20221	疫学	1	2.0	2	秋AB	金1.2	4B214	山海 知子, Togoobaatar Ganchimeg	統計学的手法を用い、集団を対象とした学問である疫学の方法論を学び、保健医療現場での実際の研究についても紹介する。	実務経験教員 看護学類学生に限る			看護学類
HC20281	保健統計学	1	2.0	2	春AB	木1.2	4B209	山海 知子, 阿部 吉樹	保健統計資料の見方を学び、自ら、保健医療の現場や研究で得られるデータを解釈する上で必要な統計学の基礎知識を身につける。	実務経験教員			看護学類
HC20291	国際保健学	1	1.0	3	春C	水3.4		安梅 勤江	国際的なヘルスプロモーションの事例を検討する中から、エンパワメントの技法を用いた国際保健学の理論と技術、今後の展開方策について学習する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員 2021年度より開講			看護学類
HC22101	医療経済学	1	1.0	3	春C	木1.2	4B209	近藤 正英, 大久保 麗子	医療サービスの経済学的特殊性および国が国をはじめ、諸外国の医療制度、医療財源、医療費などの現状と今後の展望について学ぶ。	HE22121と同一。 実務経験教員			看護学類
HC22151	障害理解	1	1.0	2	秋B	火3.4	4B214	水野 智美, 徳田 克己, 非常勤講師	身体障害児・者と知的障害児・者の概要及び福祉制度について講述する。また、障害理解、障害者文化、バリアフリーなどについての内外の実態と制度について解説する。	看護学類学生に限る 実務経験教員			看護学類
HC22251	環境保健	1	1.0	3	春C	木3.4					2021年度より開講		看護学類
HC32071	臨床看護方法論	1	2.0	3	春AB	金2.3					2021年度より開講		看護学類
HC32083	臨床看護学実習(クリティカルケア)	3	2.0	3	秋BC	集中					2019年度以降入学者用 2021年度より開講		看護学類
HC32093	臨床看護学実習(セルフケア)	3	2.0	3	秋学期	集中					2019年度以降入学者用 2021年度より開講		看護学類
HC34073	高齢者看護学実習	3	2.0	3	秋AB	集中					2019年度以降入学者用 2021年度より開講		看護学類
HC35051	ウイメンズヘルス看護学概論	1	1.0	2	春BC	水3	4B209	岡山 久代, 川野 亜津子	ウイメンズヘルス看護と母性看護について、現代の社会的背景を踏まえた特徴を学ぶ。また、ライフサイクルにおける女性の健康問題を理解し、各期に応じた女性への看護について学ぶ。	実務経験教員			看護学類
HC35201	母性看護方法論	1	2.0	3	春AB	火1.2	4B101	川野 亜津子, 金澤 悠喜	妊娠準備・妊娠・分娩・産褥・新生児といった周産期における対象を看護の視点から理解し、看護展開をするための基礎的な知識について学ぶ。	実務経験教員			看護学類
HC36011	子どもの健康と障害	1	1.0	2	春BC	集中	4B214	小澤 典子, 満水 理恵	小児期に特有な小児科疾患と小児外科疾患を中心として、子どもの健康が障害された状態やそれによって生じる問題点などを学ぶ。	5/27, 6/3, 10, 17, 7/1, 8 実務経験教員			看護学類
HC36121	小児・発達看護学概論	1	1.0	2	春AB	月2	4B214	満水 理恵, 小澤 典子, 安梅 勤江	小児看護の対象や基礎となる理念を学び、小児看護についての理解を深める。小児の成長・発達の特徴と小児と家族へ看護の役割について学ぶ。具体的には、子どもと家族を取り巻く社会環境と生活環境の理解および子どもの成長・発達と家族の発達課題の理解を通じて、対象の健康維持・増進のための看護の基礎となる知識・視点を修得する。	2019年度以降入学者用 実務経験教員			看護学類
HC37001	在宅看護概論	1	1.0	3	春A	月4.5		伊藤 智子, 竹熊 カツマツ 麻子	在宅看護活動の歴史、背景を理解した上で、その仕組みと特性、看護師の役割について学習する。	2019年度以降入学者用 2021年度より開講			看護学類
HC37011	在宅看護方法論	1	1.0	3	春C	月3.4		伊藤 智子, 竹熊 カツマツ 麻子	具体的事例の展開を通じて、在宅における療養者・家族、生活環境の多様性を知るとともに、対象の総合的理解に基づいた看護過程を展開する能力を養う。	2019年度以降入学者用 2021年度より開講			看護学類
HC38051	コミュニティ・エンパワメント論	1	1.0	3	春C	水1.2	4B214	安梅 勤江	コミュニティ・エンパワメントの理論について学習するとともに、具体的な事例を通じた演習を通じて、ケア実践に活用するための技術を取得する。	実務経験教員			看護学類
HC38151	国際保健学	1	1.0	3	春C	水3.4	4B214	安梅 勤江	国際的なヘルスプロモーションの事例を検討する中から、エンパワメントの技法を用いた国際保健学の理論と技術、今後の展開方策について学習する。	実務経験教員			看護学類
HC38161	在宅看護論	1	2.0	3	春AB	水3.4	4B101	伊藤 智子, 竹熊 カツマツ 麻子	在宅看護活動の歴史、背景を理解した上で、その仕組みと特性、看護師の役割について学習する。また、具体的事例の展開を通じて、在宅における療養者・家族、生活環境の多様性を知るとともに、対象の総合的理解に基づいた看護過程を展開する能力を養う。	実務経験教員			看護学類
HC40003	ヘルスプロモーション実習I	3	2.0	3	秋学期	集中					2021年度より開講		看護学類
HC40011	ヘルスプロモーションと看護	1	1.0	3	春C	火1.2					2021年度より開講		看護学類
HC40013	ヘルスプロモーション実習II	3	2.0	3	秋学期	集中					2021年度より開講		看護学類
HC40021	家族病理とメンタルヘルス	1	1.0	3	春C	月5.6					2021年度より開講		看護学類
HC40023	応用看護学実習	3	2.0	4	春C	集中					2022年度より開講		看護学類
HC40031	看護マネジメント	1	1.0	3	春学期	集中					2021年度より開講		看護学類
HC40041	災害看護学	1	1.0	3	春C	火3.4					2021年度より開講		看護学類
HC40061	研究方法概論	1	2.0	3	秋A	水1.2					2019年度以降入学者用 2021年度より開講		看護学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開放母体
HC40071	看護学探究概説	1	2.0	4	春AB	集中				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC40072	応用看護学演習 I (OSCE)	2	1.0	3	春学期	集中				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC40082	応用看護学演習 II (IBT)	2	1.0	4	秋学期	集中				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC40092	看護学探究演習	2	6.0	4	通年	随時				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC40102	養護教諭課題演習	2	6.0	4	通年	随時				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC40112	医療チーム連携演習	2	1.0	4	秋B	集中				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC41061	公衆衛生看護管理論	1	2.0	4	秋B	集中				2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用			看護学類
HC42001	養護概説	1	1.0	3	春A 春C	集中	4B119	出口 奈緒子	複雑多様化した児童生徒の健康の実態を通して養護教諭の行う学校保健活動を理解するとともに、児童生徒のヘルスプロモーションにおける養護教諭の役割について学習する。さらに児童生徒の発達課題に応じた養護教諭の健康支援の実践について学習する。	2019年度以降入学者用 2020年度以降入学者用 養護教諭課程選択履修生に限る 4/28, 5/7, 13, 7/9, 17, 31 実務経験教員	△	本学大学院に在籍する者又は本学卒業(修了)者で教育職員免許状取得目的の者に限る	看護学類

医療科学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体	
HE20061	分子生物学	1	2.0	2	秋AB	火1,2		入江 賢児, 西村 健, 久武 幸司, 福田 綾, 小林 麻己 人	遺伝子の構造と機能の基本について教授し、生命現象を遺伝子・分子に基づいて理解させる。	「医科分子生物学」と同一科目。平成30年度以前入学適用			医療科学類	
HE20131	細胞システム学	1	2.0	2	秋AB	水1,2		鈴木 裕之, 加藤 光保	細胞は、生命体を構成する基本単位です。細胞システム学では、真核細胞の構造と機能の基礎から、細胞増殖、細胞分化、アポトーシス、細胞周期と細胞運動、細胞間の接着と組織形成、細胞外マトリックス等について学びます。個々の分子の働きに留まらず、細胞レベルにおける生命現象をシステムとして統合的に理解することに重点を置いて学習します。				医療科学類	
HE21021	微生物学	1	2.0	2	春B 春C	水1,2 月1,2	4B115	竹内 薫, 森川 一也, 川口 敬史, 加藤 広介, 宮腰 昌利, 浅野 美礼, 阿部 吉樹, 関屋 健史	細菌、ウイルス、真菌などの微生物についてその違いを解説し、細胞の構造、代謝生理、遺伝や変異などの生物学的な特徴を理解させる。また、自然界には有用微生物と有害微生物があり、ヒト及び環境において微生物が及ぼす影響を理解させる。				医療科学類	
HE21041	基礎医学総論	1	2.0	2	春AB	月3 月4	4B116	松本 正幸, 久武 幸司, 高橋 智, 櫻井 武, 入江 賢児, 武井 陽介, 小金澤 禎史, 梶 正幸, 大根田 修, 大林 典彦, 渋谷 彰, 村谷 匡史, 加藤 光保, 野口 恵美子, 野口 雅之, 杉山 文博, 三好 浩裕, 森川 一也, 志賀 隆, 川口 敬史	人体の生理機能の正常と異常の違いから説き起こし、病気がおこる原因を感染、免疫、遺伝、薬理などの基礎的側面から教授する。ヒトを疾病から守り、健康を推進させるという医学の最も基本となる概念のその基礎から解説する。	ODP 平成20年度以降入学 者用				医療科学類
HE21101	生命倫理学	1	1.0	4	春C	木4,5		小原 直, 會田 雄一	遺伝子診断、遺伝子治療、臓器移植、人工臓器、体外受精、緩和医療など現在の医療は個人の尊厳、プライバシーの保護、脳死判定など多くの倫理問題を含んでいる。現代医療が直面する生命倫理問題を学習する。医の倫理委員会(ヒトを対象とする研究)審査申請にかかる実務を模擬演習する。	実務経験教員 「ODP(学問と社会)」			医療科学類	
HE22001	保健衛生論	1	2.0	2	春A	火1,2 木3,4	4B115	山岸良匡、山海 知子 他	公衆衛生学の基礎的事項を学び、今日における公衆衛生上の課題を捉える方法論としての疫学的アプローチを紹介する。				医療科学類	
HE22021	計量生物学	1	1.0	2	秋C	金1,2	4B116	山海 知子, 丸尾 和司, 山岸 良匡	医療や医学研究で得られた実験・観察データを解析する方法として医療統計学の基礎を学び、データの解析方法、応用としての実際の臨床研究、疫学研究への理解を深める。	実務経験教員			医療科学類	
HE22121	医療経済学	1	1.0	2	春C	木1,2	4B209	近藤 正英, 大久 保 麗子	医療サービスの経済学的特殊性および国をはじめ、諸外国の医療制度、医療財源、医療費などの現状と今後の展望について学ぶ。	H22101と同一。 実務経験教員			医療科学類	
HE23021	医用工学	1	1.0	1・2	春B	月1,2		三好 浩裕	医療分野では、様々な機器を用いて診断・治療が行われる。これらを安全に行うために、生体情報の種類や特徴、代表的な計測機器の原理と使用上の注意点、および安全基準などについて解説する。あわせて、基本的な電気回路についても説明する。				医療科学類	
HE30001	臨床病理学	1	2.0	2	秋A	水・木 4,5		正田 純一, 小池 朗, 小原 直	様々な疾患についての病理生理について詳細に教授する。またそれらの病理と各種臨床検査の成績との関連について解説し、様々な病態において変化する血清酵素などの成分の変動の仕組みを理解させる。患者からもたらされる臨床検査の情報をいかに的確に診断・治療に活用したら良いのか、基本的なものの考え方を十分理解させる。	実務経験教員			医療科学類	
HE30021	臨床薬理学	1	1.0	3	春AB	火3		大林 典彦, 船越 祐司	臨床で用いられるいろいろな薬物について、特有の効果を発現するメカニズムについて学ぶ。薬物の適応症と禁忌について理解させる。これらを通じて生体機能についての理解を深める。	実務経験教員			医療科学類	
HE30033	臨床薬理学実習	3	1.0	3	秋A	水4,5 木3,4	4B112	大林 典彦, 船越 祐司, 橋本 幸一, 町野 毅, 山田 武史	生理活性物質とその作用機序について理解し、薬物の作用機序について、実習を通して学ぶ。また、医薬品試験における臨床試験のプロセス、重要性を、ロールプレイを通して学ぶ。	医療科学類学生に限る。 実務経験教員			医療科学類	
HE31001	病理組織学	1	2.0	2	春B 春C	木3,4 金3,4		長田 道夫, 加藤 光保, 川西 邦夫, 沖田 結花里	病理学は医学の基礎となる学問である。病理学組織学では、ヒトに起る様々な病気について、その原因、発症機序と症状との因果関係を論理的に説明できるように学ぶ。組織において病気の病態について学び、各論では臨床的に重要な病気について具体的な提示を学習する。同時に医学英語にも親しめるよう、英語の資料を使う。				医療科学類	
HE31013	病理組織学実習	3	2.0	2	秋A 秋BC 秋BC	火4,5 火4,5 火6	4B113	長田 道夫, 川西 邦夫, 沖田 結花里, 村田 佳彦	病気を診断する病理検査の実習として、生体から採取された組織に、染色や器具を用いて検査の目的に合わせた適切な標本を作成する技術とその背景論理を身につける。具体的には組織標本、細胞診などの検体材料の取り扱い、固定、包埋、薄切、染色方法、さらに適正な標本とはどういうものであるかについて、病理診断を支えるという立場から説明する。	医療科学類学生に限る。			医療科学類	
HE31021	細胞検査学	1	2.0	2	秋C	火・水 2,3		野口 雅之, 坂本 規彰, 松岡 亮太, 水口 剛雄, 石井 良臣, 秋山 梓, 村田 佳彦	細胞検査学は、患者に侵襲を与えない病理検査法で、治療効果判定、経過観察、予後の推定などに広く用いられている。細胞検査学では、細胞検査の手法の基本原理、医療への役割を理解し、主要な疾患についてその細胞像を学ぶ。また、実際の標本を用いて、1)正常細胞と病的細胞の違い、2)婦人科領域、呼吸器領域、消化器、原腸系、内分泌臓器、体腔液など、各臓器の主要な疾患について、組織像と対比させながらその細胞像についての理解を促す。細胞検査学の履修には病理組織学を受講しておくことが望ましい。				医療科学類	
HE31031	血液検査学	1	2.0	2	秋A	月・木 2,3		會田 雄一, 南木 融, 小原 直	血液の組成、血液の生理的機能、血球の産生とその調節機構、造血因子および造血微小循環などについて教授する。主要な血液疾患の病態生理とその診断のための血液学的検査法の原理と手法、血球の形態学的検査の原理と手法について教授する。白血球の病的診断(FAB分類)、リンパ腫の病的診断法を教授する。	実務経験教員			医療科学類	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体	
HE32002	生化学成分検査学	2	3.0	2	春ABC	水3.4	4B116	正田 純一、山内一由、藤 崇治、會田 雄一、松坂 實、宮本 崇史、村越 伸行、矢作 直也	血清や尿などの検体中の生体成分の生化学分析について基礎的事項から専門的事項にわたって広く講義する。測定法が進歩し、多岐にわたっており、また専門的知識が要求されるようになった現状をふまえ、最新のテクノロジーにいたるまで理解を深めさせる。定量分析法や分離分析法の原理など基礎的検査学から、酵素分析法、自動分析法などについてわかりやすく解説する。また生化学成分検査の生理的・臨床的意義と診断への応用について解説し、検査結果をどのように臨床に活かすかを教授する。	実務経験教員			医療科学類	
HE32021	凝固・線溶学	1	1.0	2	春C秋A	火2水2	4B116		血液の凝固・線溶系の生理的機構を教授し、その失調に伴う出血傾向や血栓症に関する基本的検査法について教授する。凝固・線溶系の検査法の原理と手法、血小板の機能検査の原理と手法についても教授する。	医療科学類生に限り、令和2年度は開講しない			医療科学類	
HE33041	免疫検査学	1	2.0	2	秋BC	木1.2	4B116	渋谷和子 他	免疫系が自己・非自己を識別する仕組みや免疫記憶のメカニズムについて解説し、免疫機構の基礎を理解させる。免疫不全、アレルギー、移植免疫、腫瘍免疫など、広範な領域に広がった現代の免疫学について最新の知見をまじえながら講義する。また、免疫血清検査について基礎となる原理と手法を解説する。				医療科学類	
HE33061	輸血学	1	1.0	3	春C	集中	4B115	大根田 修、山下 年晴	輸血の歴史は長く、輸血が臓器移植の1つであるという認識は最近のものである。輸血の歴史について明らかにするとともに、臨床輸血学の基礎知識を教授し、輸血にかかわる検査法の理論と意義について詳しく解説する。	7/27-8/7			医療科学類	
HE33081	国際感染症学	1	1.0	3	春AB	集中		竹内 薫、福重 瑞穂	現代は世界中の人間がお互いの国を行き来し、ある国に発生した伝染性疾患がごく短時間で全世界に蔓延する可能性を是らんでいる。国際的に問題となる疾患、伝染性の病原体(ウイルス、細菌、原虫、寄生虫)による感染症の病態について解説し、その検査法について理解を深める。	医療科学類生に限る 4/8-6/30 詳細後日告知	△	正規生に限る	医療科学類	
HE34004	神経科学特論	4	1.0	3・4	秋A	月2木6	4B115	櫻井 武 他	神経科学の基礎と基礎的な実験手法を包括的に学ぶ				医療科学類	
HE34121	ライフサイエンスのための病態生化学	1	2.0	4	秋AB	水3.4		島野 仁	糖尿病、脂質異常症、動脈硬化、下垂体・副腎疾患など代表的な代謝・内分泌疾患についてのアップデートなトピックスも含め、病因、病態、診断、治療について、分子レベルあるいは遺伝子レベルまで詳しく、生化学的観点から学習する。特に社会で重要な働きをもつ代謝、遺伝子発現、ホルモンやシグナル分子の作用機構について理解を深め生命科学研究に必要な生理と病態の理念を学ぶ。医学に関連する様々な種合領域にわたる最先端の研究技術についても紹介する。	教室・修士棟204				医療科学類
HE34131	ゲノム医科学	1	1.0	3	春A	集中	4B115	土屋 尚之、川崎 純、中川 嘉、福島 紘子、宮本 崇史	「遺伝子検査学」で学習した人類遺伝学・ヒトゲノム解析の考え方や手法に基づく近年のヒトゲノム多様性解析の成果、その疾患研究や医療への応用の現状と将来の展望を、特に「ウマチ・膠原病をはじめとする難治疾患に関する最新の研究成果を題材に講義する。	4/8-4/17 予定(後日提示) 詳細後日告知	△	本学の遺伝子検査学(HE32041もしくはHE32051)を履修した者に限り	医療科学類	
HE35011	検査情報管理学	1	1.0	3	春AB	月3		山内 一由	あらかじめ配布した患者データを判読し、どのような機器で異常値となり、どのような病態、疾患が考えられるか、また、除外診断、確定診断にはどのような検査を行うべきかを「対話形式の授業」を通して考察し、検査情報を解釈し活用する能力を涵養する。	医療科学類生に限る 実務経験教員			医療科学類	
HE35021	医療情報管理学	1	1.0	4	秋AB	火2	4B116	正田 純一、大川 敬子、本間 覚、橋本 幸一、山岸 良匡、大原 信、五所 正彦、土岐 浩介、鶴嶋 英夫、村谷 匡史、高野 晋吾	医療機関における患者の診療情報の取り扱い、応答義務と守秘義務、インフォームドコンセント、医療情報システムの基礎とITの活用、臨床研究、地域医療や感染症予防における情報提供のあり方などについて教授する。	平成22年度までに「医療情報学」の単位を修得した学生の履修は認められない。 実務経験教員			医療科学類	
HE35041	医学検査学フロンティア	1	2.0	4	秋ABC	集中	4B115	安孫子 ユミ、磯辺 智範、森川 一也、會田 雄一、大根田 修、小池 朗、山海 知子、渋谷 和子、正田 純一、長田 道夫、三好 浩穂、福重 瑞穂	臨床検査学における学問と技術の進歩の最新動向とポイントを解説する。また、本日は過去に遡っての総合的な講義でもあり、臨床検査全般の知識を整理する。	医療科学類生に限る 10/1-2/15 予定 (提示参照) 実務経験教員	△	科目等履修生の場合は、科目責任者による基礎学力の確認と承認が必要。	医療科学類	
HE35051	多職種連携医療学概論	1	1.0	1-4	夏季休業中	集中	4B209	會田 雄一、三好 浩穂	臨床検査技師をはじめとするメディカルスタッフが臨床の現場において、チームを形成して有効な医療を提供するには多くの専門職と連携して、専門的な技術と知識を結集する必要がある。臨床検査学、診療放射線技術学、理学療法学の基本的な知識を概説し、多職種連携の意義について講義する。	医療科学類生に限る。 茨城県立医療大学理学部生の科目履修を受け入れる。 9/18-9/20 予定(後日提示) 実務経験教員			医療科学類	
HE35061	医学検査学	1	1.0	2	春A	火3.4		山内 一由		医療科学類生に限る。 平成31年度以降入学用。平成32年度から開講			医療科学類	
HE35081	検査機器学	1	1.0	2	春C	月3.4		山内 一由		医療科学類生に限る。 平成31年度以降入学用。平成32年度から開講			医療科学類	
HE36111	細胞・発生工学	1	1.0	2	春B春C	火3	4B116	小林麻己人 他、三輪 佳宏	医学・生物学領域で広く使われている細胞及びモデル動物を用いたバイオテクノロジーの原理と応用について教授する。体作りや細胞分化のしくみを分子レベルで講じた上で、モデル動物・エビジェネティクス・ヒトES細胞など最先端の生命科学を紹介する。				医療科学類	
HE36161	ためになる血液学	1	1.0	1・2	秋B秋C	水3火1		千葉 滋、長谷川 雄一、小原 直、坂田(柳元) 麻実子、錦井 秀和、横山 泰久、栗田 尚樹、日下部 学、加藤 貴康	血液は酸素運搬・免疫・止血など生体にとって極めて重要な役割を担っている。本授業では、血液細胞の正常機能および血液疾患には具体的にどのような疾患があるかを理解する。そして、それらの病態や発症機序について学び、説明できるようにする。また、クローン性増殖についての概念を食糧し、説明できるようにする。関連した検査・治療や合併症についても学ぶ。				医療科学類	
HE37101	医療工学	1	1.0	3・4	秋A	金3.4	4B119	三好 浩穂	生体情報の計測に用いられる機器や一部の治療機器について、その原理や構造に関する講義を受ける。また、生体の物理的固有性についても理解する。 講義内容に関連して、国家試験で出題された問題を用いて演習することで内容の理解を深めるとともに、問題の傾向を知る。	実務経験教員			医療科学類	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
HE37141	人工臓器学	1	1.0	3・4	春A 春B	集中	4B115	三好 浩稔, 大川 敬子, 坂本 裕昭, 大坂 基男, 山崎 浩	人工心臓、人工肺、人工腎臓、人工弁などの代表的な人工臓器について、その原理、開発の歴史、臨床応用や問題点について解説する。また、人工臓器を開発するために必要な考え方や、性能の評価法についても教授する。	5/1-5/20 予定(提示参照) 5/1-5/20 予定(提示参照) 実務経験教員			医療科学類
HE40052	研究演習	2	4.0	3	通年	随時		野口 恵美子	指導教員の指導のもとにテーマを設定して研究を行う。これにより医科学研究遂行に必要な基礎的技能的修得および問題解決能力の体得を図る。	医療科学類国際医療科学主専攻学生に限る。英語で授業。			医療科学類
HE40091	医療科学特論II	1	1.0	4	春AB	火4	4B119	久武 幸司, Ho Kiong	医科学の各専門領域に関する主体的な学習、討論を通して医科学研究の理解を深める。	医療科学類国際医療科学主専攻学生に限る。			医療科学類
HE40131	血液検査学	1	2.0	3	秋AB	集中			血液の組成、血液の生理的機能、血球の産生とその調節機構、造血因子および造血微小環境などについて教授する。主要な血液疾患の病態生理とその診断のための血液学的検査法の原理と手法、血球の形態学的検査の原理と手法について教授する。白血球の病理的診断(FAB分類)、リンパ腫の病理的診断法を教授する。	Students should obtain permission of the instructor before taking this course. This courses will not be provided in 2020. 英語で授業。	△	授業担当教員の判断による(履修の前提となる基礎学力を有することを事前確認する)	医療科学類
HE40141	凝固・線溶学	1	1.0	3	秋C	集中			血液の凝固・線溶系の生理的機能を教授し、その失調に伴う出血傾向や血栓症に関する基本的検査法について教授する。凝固・線溶系の検査法の原理と手法、血小板の機能検査の原理と手法について教授する。	Students should obtain permission of the instructor before taking this course. This courses will not be provided in 2020. 英語で授業。	△	授業担当教員の判断による(履修の前提となる基礎学力を有することを事前確認する)	医療科学類
HE40151	臨床病態学	1	2.0	3	秋AB	火・木 4, 5		會田 雄一	様々な疾患についての病態生理について詳細に教授する。またそれらの病態と各種臨床検査の成績との関連について解説し、様々な病態において変化する血液酵素などの成分の変動の仕組みを理解させる。患者からもたらされる臨床検査の情報をいかに的確に診断や治療に応用したらいのか、基本的なものの考え方を十分理解させる。	Students should obtain permission of the instructor before taking this course. This courses will not be provided in 2020. 英語で授業。	△	授業担当教員の判断による(履修の前提となる基礎学力を有することを事前確認する)	医療科学類
HE40161	血管生物学のトピックス	1	1.0	3・4	秋AB	集中		柳沢 裕美, 山城 義人	To provide basic knowledge and understanding of vascular biology, ranging from normal vascular development and physiology to molecular mechanisms of vascular diseases, as well as novel diagnostic and therapeutic approaches. The course aims to solicit active participation of students in lectures and journal clubs.	医療科学類学生に限る 英語で授業。 10/1-12/15 予定 (後日提示)			医療科学類
HE40252	研究演習	2	4.0	3	通年	随時		野口 恵美子	指導教員の指導のもとにテーマを設定して研究を行う。これにより医科学研究遂行に必要な基礎的技能的修得および問題解決能力の体得を図る。	国際医療科学主専攻630コース学生に限る。英語で授業。			医療科学類
HE40263	医科学演習	3	1.0	3	通年	随時		野口 恵美子	医科学に関する演習課題について主体的に調査、解答を行い、医科学の理解をさらに深める。	国際医療科学主専攻630コース学生に限る。英語で授業。			医療科学類
HE40273	卒業研究	3	8.0	4	通年	随時		野口 恵美子	指導教員の指導のもとにテーマを設定して研究を行う。これにより医科学研究遂行に必要な基礎的技能的修得および問題解決能力の体得を図る。	国際医療科学主専攻630コース学生に限る。英語で授業。			医療科学類